

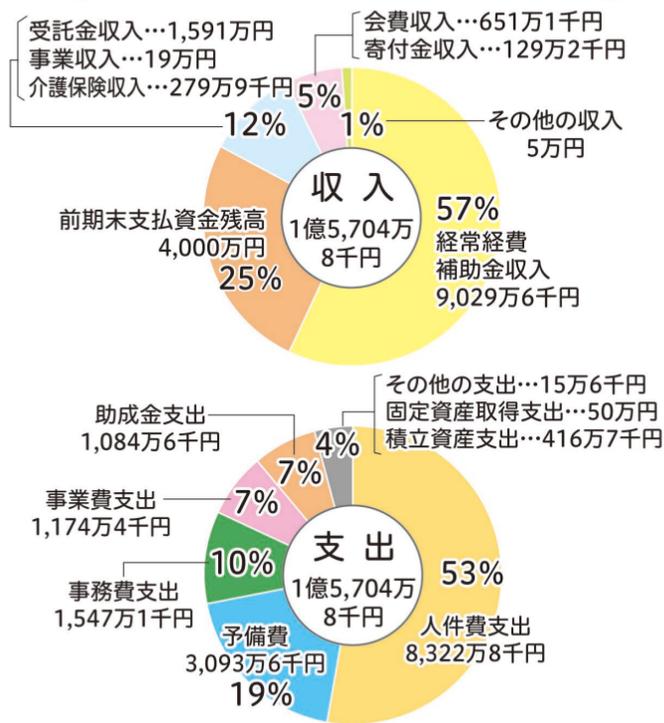
「地域のつながり、支え合いを実感できる仕組みづくり」を推進します

昨今の社会情勢の不安定などから、未だ生活の困窮が続いている人や社会的に孤立する人が多く、今後の生活に不安を抱えている人が増えています。また地域社会は少子高齢化が進み、世帯・家族・地域のつながりが希薄化し、生活課題が多様化・複雑化する中で、制度の狭間にあるニーズに積極的に対応していくことが重要となっています。

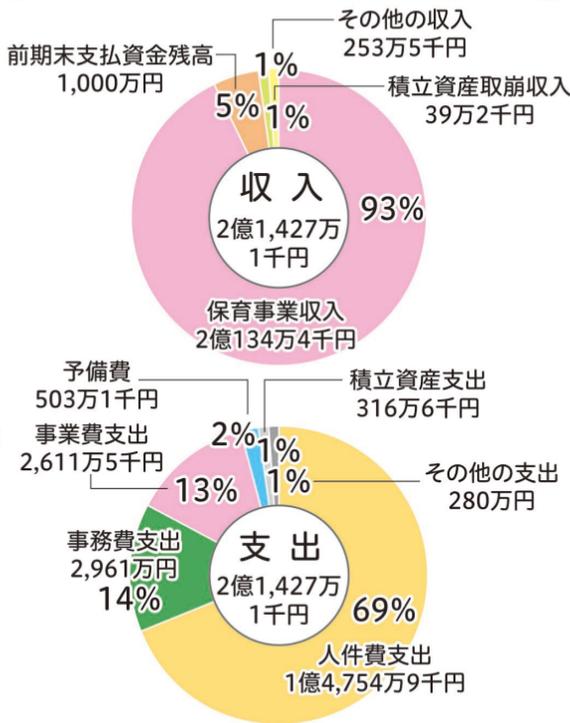
社会福祉協議会では、これらの課題に対応して事業の展開を図るため「地域福祉活動計画」を推進し、地域福祉を支える中核的機関として「互いに支え合い、安心して生活できる福祉のまち・篠栗づくり」に取り組んでいきます。



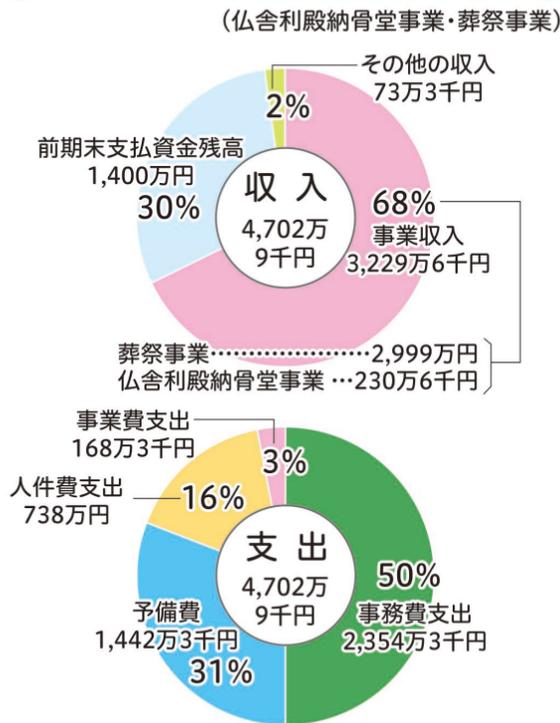
総合保健福祉センター



栗の子保育園



収益事業



主な事業計画(抜粋)

1. 社協って? 地域福祉とは? 知ってもらうための取り組み
- 社協だより・ホームページ・SNS
 - ぐりっこだより
 - 篠栗町社会福祉大会

2. 地域のつながりづくりを進めます
- 地域サロン・たすけあい活動 ○子育てサロン
 - すまいるサロン ○ふれあいサタデー
 - ボランティア養成講座 ○たのしい子育て講座
 - 赤い羽根ふれあいイベント

3. 地域の皆さんによる助け合いを支えます
- 福祉協力員による見守り活動
 - ボランティアセンター事業
 - 篠栗・久山ファミリーサポートセンター事業
 - 移送サービス ○赤い羽根共同募金
 - ボラ連や身障協会へ助成 ○障がい者への歳末助成

4. 互助では解決できない課題への取り組み
- 日常生活自立支援事業 ○心配ごと相談
 - 産後支援・家事援助のホームヘルプサービス
 - 生活福祉資金貸付 ○生活困窮者支援

5. 多様なニーズに応えます
- 栗の子保育園の運営 ○介護保険事業 ○生活支援・介護予防協議体活動
 - 収益事業(葬祭事業・仏舎利殿管理運営) ○独居高齢者へ安否確認のための乳酸菌飲料配付
 - 小学3年生へ福祉教育教材の配付 ○福祉用具・レクリエーション用具の貸出

認知症サポーター養成講座を開催しました

この講座は、認知症を正しく理解し、地域で認知症の方や家族を温かく見守る方を増やし、認知症になっても住み続けることのできる町づくりを目指しています。

ひよこ訪問看護ステーション福岡 代表取締役 杉谷定信さん(理学療法士)を講師として招き、認知症の症状、認知症の方への接し方、認知症の予防についてなど、実践を交えながらお話いただきました。受講者からは、「誰にとっても身近な問題で貴重な話が聞けた」、「受講を通してサポーターとして活動したい」等の声が寄せられました。



ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会へ次の方々からご寄付がありました。厚くお礼申し上げます。いただいたご芳志は、社会福祉事業に有意義に活用させていただきます。



香典返しとして

- 井上 友子さま 城戸区 遺族 井上 武志さま
 - 柴田 弘子さま 尾仲区 遺族 柴田 真一さま
 - 吉浦 博司さま 高田区 遺族 吉浦 博之さま
- (3月受付分)

社会福祉法人
篠栗町社会福祉協議会
オアシス篠栗内2階 ■ 問い合わせ/TEL 947-7581



社会福祉協議会 SNS 更新中



日々の事業の様子などを掲載しています!

